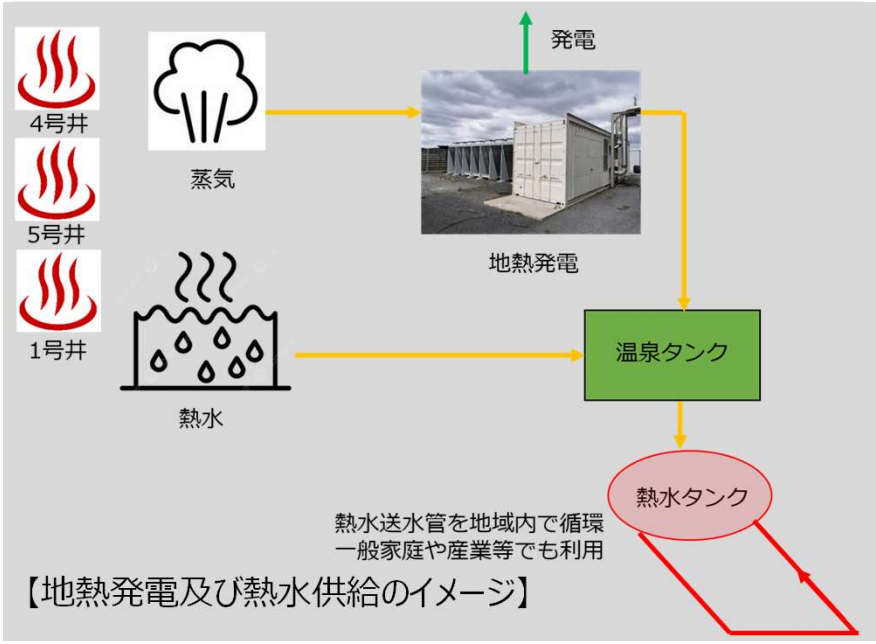


事業概要【ゼロカーボンシティ推進事業】

申請者	北海道羅臼町					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	20,000千円 (20,000千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	・羅臼町が持ち得る地熱資源を最大限に活用し、地熱発電の新規導入及び温泉熱の更なる利活用を推進することにより、地方起点で成長し、ヒト・モノ・金・情報の流れをつくるエコシステムを形成する。 ・基本構想の策定を通じて、地域新エネルギー供給会社等を新たに立ち上げることを目指す。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 地熱発電の新規導入及び温泉熱の更なる利活用の推進のための基本構想を策定する。また、熱水供給施設の基本設計を策定する。これらの実施及び事業推進主体の組成のため、パートナー事業者、関連企業、地元関係者、有識者等による連絡会議を立ち上げるとともに、基本構想等の策定に必要な現地調査等を実施する。 【ソフト事業経費】 ○基本構想、基本設計の策定事業 ・地域内外の関係企業等による連絡会議の運営、地熱発電の新規導入・温泉熱の更なる利活用に関する基本構想、熱水供給施設の基本設計策定経費（委託料）20,000千円					 【地熱発電及び熱水供給のイメージ】	
地域の多様な 主体の参画	事業の実質的な検討への参画及びフォローアップの場として、「ゼロカーボン推進協議会」を開催し、地域の多様な主体（漁業協同組合、商工会、観光協会、地域金融機関、町内会等）からの意見をもらうとともに、事業推進主体への参画等を検討する。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地熱発電事業及び新たな熱水供給事業による売上額（＋約13,500万円／年） ②ゼロカーボン分野における事業推進主体の新規立ち上げ（＋1件） ③ゼロカーボン分野における基本構想及び熱水供給施設の基本設計の策定（＋1件）